

英検準1級に合格した坂井さん（中央）、準2級に合格した本庄さん（左）と牧野さん（右）



函水高3年・坂井さん

英検準1級取得

【北斗】函館水産高校（黒島裕司校長）海洋技術科3年の坂井蓮さん（18）は、日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定（英検）準1級に合格した。同校での準1級取得は初の快挙で、坂井さんは「在学中に目標であった準1級に合格できてうれしい」と笑顔をみせる。

（清水孝光）

学校初の快挙

「米の文化や英語学びに留学したい」

力を試すため受験した。これからも勉強し、資格を増やしていきたい」と話している。

準1級は一次のリーディング・リスニング・ライティングの3技能のテストと二次のスピーキングテストに分かれ、レベルは大学中級程度とされる。

坂井さんは1年で準2級、2年で2級に合格、3年で2回目の挑戦で準1級を手にした。

同校は、放課後に学習の時間を作りサポートした。リーディングやリスニングは自習、ライティングやスピーキングは鷲尾啓允教諭が模擬試験を行い、試験に挑んだ。今年度は英検準1級に1人、2級に1人、準

2級に3人が合格した。4月から名古屋外国語大に進学する坂井さんは「米国の文化や英語を学ぶため留学したい。大学では英検以外の資格や中国語にも挑戦していきたい」と一層の高みを見据えている。

準2級を取得した機関工学科1年の牧野大樹さん（16）は「外国に住んでいた経験もあり、資格がほしかった。合格できてうれしい。さらに上を目指し頑張っていきたい」と意欲を示す。同じく準2級取得の機関科1年の本庄隼太さん（16）は「得意な英語の実